

平成29年度 大牟田市居住支援協議会 事業報告

事務局(社協と市・建築住宅課)を中心に構成団体より協力を得て、①住宅確保要配慮者への入居支援事業、②継続した入居支援実施体制の検討、③住まい情報の提供及び協議会活動等の周知を行った。



【年間実績表】

取組内容	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議	● 総会									● 全体会議 研修会
相談対応 及び 入居支援 事業	← 相談対応・入居支援・フォロー対応の実施(随時) →									
	← サポート部会・住宅管理部会の開催 →									
入居支援 実施体制の 検討	← 住宅確保要配慮者に対する支援体制に関する調査研究の実施 →									
	← 不動産関係団体との連携モデル事業 →									
	← 地域向けモデル事業(プロジェクト支援及び会議等への参加) →									
周知活動			● 相談会			● セミナー 相談会			● 相談会	
	← 企画情報部会の開催 →									
	← フェイスブック・ホームページ・住みよかネット更新(随時) →									

①住宅確保要配慮者への入居支援事業

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談対応の実施 入居支援の実施 入居者及び所有者フォロー対応 サポート部会・住宅管理部会の開催(計3回) 	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談件数93件 (入居相談58件・建物相談26件・その他9件) 契約件数 4件 〔母子世帯1件、高齢者単身世帯2件〕 〔低所得者1件〕 協議会を通して契約をした14組の入居者と空き家所有者に対し、家賃の支払い、生活状況、建物の不具合等の定期的な確認を行った。 相談事例の検討を通して、住宅確保要配慮者の課題整理と必要な支援体制について検討を行った。
---	---

②継続した入居支援実施体制の検討

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅確保要配慮者に対する支援体制に関する調査研究の実施 〔有明工業高等専門学校 創造工学科建築コースと連携し、全国の居住支援協議会を対象にアンケート調査及びヒアリング調査を実施した。〕 不動産関係団体との連携モデル事業の実施 〔①意見交換会の実施(計4回) ②相談アドバイザーの設置 ③不動産ガイドブックの作成〕 内部勉強会の開催 〔日時:①平成30年1月29日(月) 19:00~20:30 ②平成30年2月19日(月) 19:00~20:30 会場:総合福祉センター 参加者:①30名・②26名〕 	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 51件のアンケート回答(回収率73.9%)があり、全国の居住支援協議会の中から6ヶ所のヒアリング調査を行った。 その結果、市町村の居住支援協議会はそれぞれの地域の実情に応じた入居支援策の実施が望ましいことが見えてきた。 継続した入居促進を図るため、不動産関係団体と情報を共有し、相談アドバイザー設置し物件紹介をモデル的に取り組むなど、課題解決に向けた検討を行った。 住宅確保要配慮者を理解し、構成団体の相互理解を深めるため、協議会構成メンバーを対象に勉強会及び意見交換会を実施した。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域包括支援センターについて 住宅確保要配慮者(高齢者・障害者)について ②住宅確保要配慮者(子育て世帯・生活困窮者)について 不動産業者について 市営住宅について
--	---

• 地域向けモデル事業の実施

- 医療・介護の専門職と連携し「誰もが集える」地域の交流拠点として平成29年4月にオープンした空き家(名称:みんなの家リクセス)の活用を進めるため、定例会議へ参加するなど、支援を行った。



③住まい情報の提供及び協議会活動等の周知

(概要)

- 企画情報部会の開催(計4回)
- フェイスブック及びホームページの更新(随時)
- 『住みよかネット』掲載情報の充実

- 協議会パンフレットの改訂

- 無料相談会の実施

日時:①平成29年8月12日(土)

9:00~13:00

②平成29年11月6日(月)

※セミナーと同日開催

③平成30年1月27日(土)

9:00~13:00

会場:①③総合福祉センター

②イオンホール

相談件数:①14件・②1件・③9件

主な相談内容 ※①の内訳

活用2件・処分8件・解体2件・管理1件
その他1件

(成果)

- 事業計画を具現化するため、事務局と居住支援協議会参加団体により構成した実務者メンバーにより検討及び情報共有を行った。
- 居住支援協議会の団体紹介、活動内容・設立目的、定期的な活動状況を随時発信した。
- 所有者から提供を受けた空き家情報の掲載や高齢者向け住まいに関する情報更新の呼びかけを行い、住宅確保要配慮者に対する住まいの情報発信を行った。
平成29年度空き家情報掲載件数:10件
- 協議会の活動を市民や関係団体に広く周知するため、パンフレットの改訂を行った。
- 空き家所有者からの相談対応を行い、4件の空き家提供に繋がった。



• セミナーの開催

日時:平成29年11月6日(月)

14:00～16:30

会場:イオンホール

テーマ:少子高齢化と人口減少時代における
空き家活用セミナーin おおむた
～人にやさしい持続可能なまちづ
くりを目指して～

参加者:80名

(一般市民、行政、福祉・不動産関係者等)

